

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】令和1年8月15日(2019.8.15)

【公開番号】特開2018-5834(P2018-5834A)
 【公開日】平成30年1月11日(2018.1.11)
 【年通号数】公開・登録公報2018-001
 【出願番号】特願2016-136097(P2016-136097)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 8/65 (2018.01)
 G 0 6 F 9/445 (2018.01)
 G 0 6 F 3/0481 (2013.01)
 G 0 6 F 3/14 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 3 0 A
 G 0 6 F 9/06 6 5 0 C
 G 0 6 F 9/06 6 4 0 A
 G 0 6 F 3/0481
 G 0 6 F 3/14 3 4 0 C

【手続補正書】
 【提出日】令和1年7月5日(2019.7.5)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0011
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0011】

本発明の請求項1に係る情報処理装置は、本体側記憶部を備える情報処理装置であって、オプションユニットを前記情報処理装置に接続すると共に、前記オプションユニットにあるオプション側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムを、前記本体側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムで更新する更新処理を実行する情報処理装置において、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムのアップグレードは実行するが、ダウングレードは実行しないよう設定する設定手段と、前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムと同じバージョンにするために、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードが必要となるオプションユニットとダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されているか否かを判断する判断手段と、前記判断手段による判断の結果、前記アップグレードが必要となるオプションユニットと前記ダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されている場合、前記情報処理装置に接続されるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムを更新できない旨をユーザに通知する通知手段と、を備えることを特徴とする。

本発明の請求項4に係る情報処理装置は、本体側記憶部を備える情報処理装置であって、オプションユニットを前記情報処理装置に接続すると共に、前記オプションユニットにあるオプション側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムを、前記本体側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムで更新する更新処理を実行する情報処理装置において、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムのアップグレードは実行するが、ダ

ウングレードは実行しないよう設定する設定手段と、前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムと同じバージョンにするために、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードが必要となるオプションユニットとダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されているか否かを判断する判断手段と、前記判断手段による判断の結果、前記アップグレードが必要となるオプションユニットと前記ダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されている場合、前記アップグレードが必要となるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードを行うかの問合せをユーザに通知する通知手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本体側記憶部を備える情報処理装置であって、オプションユニットを前記情報処理装置に接続すると共に、前記オプションユニットにあるオプション側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムを、前記本体側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムで更新する更新処理を実行する情報処理装置において、

前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムのアップグレードは実行するが、ダウングレードは実行しないよう設定する設定手段と、

前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムと同じバージョンにするために、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードが必要となるオプションユニットとダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されているか否かを判断する判断手段と、

前記判断手段による判断の結果、前記アップグレードが必要となるオプションユニットと前記ダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されている場合、前記情報処理装置に接続されるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムを更新できない旨をユーザに通知する通知手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記通知手段は、前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムを更新する必要がある旨を更に前記ユーザに通知することを特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記通知手段は、前記通知を表示する表示手段を備えることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の情報処理装置。

【請求項 4】

本体側記憶部を備える情報処理装置であって、オプションユニットを前記情報処理装置に接続すると共に、前記オプションユニットにあるオプション側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムを、前記本体側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムで更新する更新処理を実行する情報処理装置において、

前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムのアップグレードは実行するが、ダウングレードは実行しないよう設定する設定手段と、

前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムと同じバージョンにするために、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードが必要となるオプションユニットとダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されているか否かを判断する判断手段と、

前記判断手段による判断の結果、前記アップグレードが必要となるオプションユニットと前記ダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されている場合、前記アップグレードが必要となるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードを行うかの問合せをユーザに通知する通知手段と、

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 5】

前記通知手段による通知に対するユーザ指示に応じて、前記アップグレードが必要となるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムを更新する更新手段を更に備えることを特徴とする請求項 4 記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記通知手段は、前記問合せを表示する表示手段を備えることを特徴とする請求項 4 又は 5 記載の情報処理装置。

【請求項 7】

本体側記憶部を備える情報処理装置であって、オプションユニットを前記情報処理装置に接続すると共に、前記オプションユニットにあるオプション側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムを、前記本体側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムで更新する更新処理を実行する情報処理装置の制御方法であって、

前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムのアップグレードは実行するが、ダウングレードは実行しないよう設定する設定ステップと、

前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムと同じバージョンにするために、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードが必要となるオプションユニットとダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されているか否かを判断する判断ステップと、

前記判断ステップにおける判断の結果、前記アップグレードが必要となるオプションユニットと前記ダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されている場合、前記情報処理装置に接続されるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムを更新できない旨をユーザに通知する通知ステップと、

を有することを特徴とする制御方法。

【請求項 8】

本体側記憶部を備える情報処理装置であって、オプションユニットを前記情報処理装置に接続すると共に、前記オプションユニットにあるオプション側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムを、前記本体側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムで更新する更新処理を実行する情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

前記制御方法は、

前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムのアップグレードは実行するが、ダウングレードは実行しないよう設定する設定ステップと、

前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムと同じバージョンにするために、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている

前記制御プログラムのアップグレードが必要となるオプションユニットとダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されているか否かを判断する判断ステップと、

前記判断ステップにおける判断の結果、前記アップグレードが必要となるオプションユニットと前記ダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されている場合、前記情報処理装置に接続されるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムを更新できない旨をユーザに通知する通知ステップと、

を有することを特徴とするプログラム。

【請求項 9】

本体側記憶部を備える情報処理装置であって、オプションユニットを前記情報処理装置に接続すると共に、前記オプションユニットにあるオプション側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムを、前記本体側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムで更新する更新処理を実行する情報処理装置の制御方法であって、

前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムのアップグレードは実行するが、ダウングレードは実行しないよう設定する設定ステップと、

前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムと同じバージョンにするために、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードが必要となるオプションユニットとダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されているか否かを判断する判断ステップと、

前記判断ステップにおける判断の結果、前記アップグレードが必要となるオプションユニットと前記ダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されている場合、前記アップグレードが必要となるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードを行うかの問合せをユーザに通知する通知ステップと、

を有することを特徴とする制御方法。

【請求項 10】

本体側記憶部を備える情報処理装置であって、オプションユニットを前記情報処理装置に接続すると共に、前記オプションユニットにあるオプション側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムを、前記本体側記憶部に記憶される前記オプションユニットの制御プログラムで更新する更新処理を実行する情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

前記制御方法は、

前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムのアップグレードは実行するが、ダウングレードは実行しないよう設定する設定ステップと、

前記本体側記憶部に記憶されている前記オプションユニットの制御プログラムと同じバージョンにするために、前記更新処理において前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードが必要となるオプションユニットとダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されているか否かを判断する判断ステップと、

前記判断ステップにおける判断の結果、前記アップグレードが必要となるオプションユニットと前記ダウングレードが必要となるオプションユニットが両方とも前記情報処理装置に接続されている場合、前記アップグレードが必要となるオプションユニットの前記オプション側記憶部に記憶されている前記制御プログラムのアップグレードを行うかの問合せをユーザに通知する通知ステップと、

を有することを特徴とするプログラム。